

障がい者雇用で顕彰

協同回収 携帯電話37万台を回収

総合リサイクルに取
り組む協同回収（香川
県三豊市、柴田加子取
締役、☎0875・8
3・5252）は、四
国地域イノベーション
創出協議会が主催する
顕彰事業「四国でいち
ばん大切にしたい会社
大賞」で中小企業基盤
整備機構四国本部長賞
を受賞した。四国のリ
サイクル事業としては
初。障がい者と高齢者
の雇用と就労環境の構
築を評価されての受賞
となった。

同顕彰事業は、四国
内の研究機関や産業支
援機関など32団体でつ
くる協議会が、四国地
域の産業技術の発展や
地域から必要とされる
企業を表彰し、地域産
業の振興を図るもの。
「四国産業技術大賞」と
「四国でいちばん大切
にしたい会社大賞」の
2部門からなり、同社
は大切にしたい会社
として推薦を受け、受
賞することとなった。
同社はかねてより、
使用済み小型家電の再
資源化と障がい者雇用
を組み合わせた処理体
制を構
築。回収
した小型
家電類を
処理する
メタル回
収プラ
ントで障
がい者を積
極的に配
置してお
り、健康
者との協
力のもと
で、運用
や作業は
障がい者



社員が生き生きと働く職場づくりに
取り組む

同土が工夫して行っ
ている。昨年には、同社
が運営する回収店舗
「Ecoと（えくと）」
「ステーション」内に障
がい者就労支援施設を
設置。地域の福祉NP
O法人と連携して就労
訓練の場として活用す
る試みだ。

さらに、障がい者と
健康者を同様の基準で
評価する独自の人事評
価制度を導入。定年と
なった高齢者が希望す
れば年齢に上限なく働
き続けることができる
など、地域貢献性の高
い就労環境づくりに取
れ組んできた。こうし
た活動が評価されたとい
う。

小型家電のリサイク
ルも順調に推移する。
特に使用済み携帯電話
に関しては、一般消費
者や事業者、自治体等
のさまざまな排出先を
カバーする各種窓口
と、有価を基本とした
回収手法で排出を促
めていくとした。

進。2014年度には
約37万台を取り扱うな
ど、着実に実績を積み
重ねる。

同社では、障がい者
雇用による地域貢献も
含めたメタル回収シス
テム・ノウハウをパッ
ケージとして販売。既
にシステムを導入した
同業他社もあり、小型
家電認定事業者からの
引き合いもある。今後
も福祉とリサイクルの
両面から、持続可能な
社会構築への貢献を進
めていくとした。

環境大臣認定を取得

神鋼環境／杉田建材／光和精鉱
低濃度PCB廃棄物

神鋼環境ソリューション
（神戸市、重河和
夫社長）、杉田建材（千
葉県原市、杉田一夫
社長、光和精鉱（北九
州市、石橋幸雄社長）
は3月31日付で、環境
大臣から低濃度ポリ塩
化レフエニル（PCPB）
廃棄物の無害化処理に
ついで認定をそれぞ
れ受けた。神鋼環境ソ
リューションは洗浄処
理で認定を取得。すで

廃PC鉄を土木資材に

アボンコーポレーション
県のエコファクトリー認定

アボンコーポレーシ
ョン（山口県防府市、
松村憲吾社長、☎08
35・28・3770
）は、廃PCの再資
源化および鉄スクラッ
プを用いた鉄鉄製品の
製造で、山口県のエコ
・ファクトリー認定を
受けた。鉄鉄を用いた
土木建築資材「鋳田籠
（ちゅうたろう）工法」

ことから適正な評価が
難しいという。

の普及も進め、施工実
績を拡大している。
廃PCは学校や公共
施設からの買い取りに
加え、一般家庭からの
持ち込みも受け付ける。
回収した廃PCは手解
体で有用金属等を回収
し、製錬業者に売却。
鉄部品は鉄鉄スクラッ
プとともに自社工場
で鋳鉄製品へリサイク
ルする。現在、年間約
30万強の廃PCを受け
入れており、リサイク

経済産業省と
環境 課電
は、微量PCPB
ル率は約98%に
製造している
品は個人向けの
トープ、七福コ
トおよびパネル
「田の字」状の
材「鋳田籠」。同
鉄鉄から溶出さ
鉄イオンで浅海
る製品で、根固
床工、土留め工
工事等を使用さ
る。施工実績は
件超に上るとい
る。

に大臣認定を受
る杉田建材と並
は焼却条件を
た。
神鋼環境ソリ
ョンはPCPB近
洗浄施設を設
熱強制循環洗
いて微量PCPB
の洗浄処理を
理能力は洗浄
につき、5日間
落みの変圧器
台となってい
杉田建材は低
廃PCB等、P
染物またはPC
物をストック
と固定床炉で
する。ストーカ
炉では、廃PC
PCB処理物
限る）を1日

年間2400tへ ステンを濃縮

サンクト（東京・江
東、今川信雄社長）は、
超硬工具の製造工程で
発生するタンクステン
を含むスラッシュなど
のアメタル前処理事業
で年間2400tの処
理体制を構築し、フル稼
働に入った。超硬工具
の製造工程で発生する
スラッシュは、乾燥・焙
焼することで、タンク
ステン濃度は数十%に
濃縮する。メーカーで
は、タンクステン濃縮
したリサイクル原料の
利用により、効率よ
く、コスト削減が
期待されている。同社
は、超硬工具の製造
工程で発生するスラ
ッシュを乾燥・焙焼
することで、タンク
ステン濃度を数十%
に濃縮する。メーカ
ーでは、タンクステ
ン濃縮したリサイク
ル原料の利用により
、効率よく、コスト
削減が期待されてい
る。同社は、超硬工
具の製造工程で発生
するスラッシュを乾
燥・焙焼することで、
タンクステン濃度を
数十%に濃縮する。
メーカーでは、タン
クステン濃縮したリ
サイクル原料の利用
により、効率よく、
コスト削減が期待さ
れている。同社は、
超硬工具の製造工程
で発生するスラッシ
ュを乾燥・焙焼する
ことで、タンクステ
ン濃度を数十%に濃
縮する。メーカーで
は、タンクステン濃
縮したリサイクル原
料の利用により、効
率よく、コスト削減
が期待されている。

